

平成28年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 平成28年12月6日(火)

加須市立三俣小学校

理科

単元名 「変わり続ける大地」 第6学年



前時を振り返ることのできるコーナー



ココアパウダーと小麦粉
で作成した地層モデル



実験・観察によって確かめる

参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

- 話し合い活動に必然性をもたせることで、児童の話し合い活動が活発になるということ。また、現象の可視化や実験による動作化により、児童の思考が深まることを学びさせていただきました。
- 地層を小麦とココアで表現しており、大変参考になりました。また、予想→実験→結果・考察の流れがとてもスムーズでした。
- 実験や観察のしにくい地層の単元で、工夫した実験を取り入れ、児童にとって実感の伴った授業であったと思います。また、実験だけでなく、進め方や話し合いの仕方、資料提示の仕方など大変参考になりました。
- 実験することの大切さを改めて実感することができました。授業の組み立ても大変参考になり、映像や資料の大切さ、それを活用していくことも必要であると改めてわかりました。
- 豊富な資料、地層のモデル実験など、参考にさせていただきました。また、児童の動きのスムーズさから、日頃の学級経営の素晴らしさも感じられる授業でした。



問題意識をもち、疑問や課題を見つける



実験結果をもとに話し合う

- 理科室内にも様々な資料の提示がされており、ミニ資料館のようで、児童の学ぶ意欲を高める環境づくりが素晴らしいと思いました。
- 疑問に思っていた所を中心に話し合うことで、自分の考えも整理でき、参考になる改善案を出すことができました。また、他の班で違う視点や改善点があり、これからの授業に活かしていきたいと思いました。
- 多くの先生方と「理科」の授業について話し合えたことは、とても有意義でした。話し合うことで、今日の授業の良いところ、改善すべきところがさらによく見えてきて、自分のこれからの授業に役立てていきたいと思いました。
- 自分の気づいた点を多くの先生方と協議することにより、自分の授業実践を振り返り、今後の授業改善に活かすことができると感じました。また、理科のおもしろさをもっともっと児童に伝えていける教員でありたいと思いました。
- 他校の先生方の気づいた点、感じた点を意見交換することができ、とても有意義な時間でした。児童の主体的な学びを実現すべく、話し合う機会をいただけたことに感謝したいと思います。
- 理科の指導法を勉強したいと考えており、様々な研修会に機会があれば参加するようにしていました。国語や算数と比べると校内で研修する機会も少なく、このような理科の研修会をこれからもお願いしたいと思います。



机間指導により思考を深める支援を行う



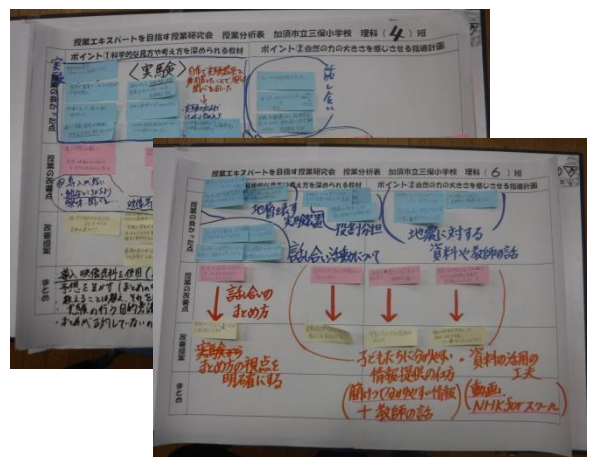
話し合った内容を広める



活発な研究協議



学習内容がひと目で分かる板書



授業分析表